

對者華美之車先爲俗人立法照耀之禁縱雖僧尼難犯仍須車早破却身從寬免即令寺行其苦使唯夫僧綱錄名奏聞而已

〔古事談〕王道后宮後冷泉院末過差事外之間至上官車用外金物而後三條院代始八幡行幸之時留鳳輦見物車外金物ヲヌカセラレケリ中ノ金物ハ依不御覽不被放之故今ニ所用也賀茂行幸之時外金物車無一兩云々

〔續世繼〕手向此帝三條世をまらせ給ひてのち略中石清水の行幸はじめてせさせ給ひけるに物見車どものかな物うちたるを御覽じて御輿とゞめさせ給ひてぬかせ給ひける御めのとの車よりいかでか我君のみゆきにこの車ばかりはゆるされ侍らざらんときこえければこの由をや奏しけむそればかりぞぬかれ侍らざりけるとかや賀茂の行幸には金物ぬきたる跡ある車もぞ立ならびて侍りける

〔玉葉〕建曆二年三月廿二日此日略中又被下新制宣旨廿ヶ條云々追可尋入有真名假名新制可書入

建曆二年三月廿二日宣旨左大臣

一可停止賀茂祭使齋王禊供奉人簽車及從類裝束過差事簽車

金銀珠鏡錦繡銅薄等可停止之略中

抑簽車風流僮僕衣裳空費十家之產偏擅一日之美禁奢之法豈以可然哉謹守符旨永令停止一可糺定縑素上下諸人服飾過差事略中

車内金物要須所之外不論貴賤可停止僧侶之中法印乘用之外金物車同可停止之略中